



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 東リ株式会社

コード番号 7971 URL <http://www.toli.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 永嶋 元博

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長

(氏名) 荒木 陽三

TEL 06-6494-6691

四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日

配当支払開始予定日

平成28年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	42,663	0.4	1,179	19.9	1,212	11.4	778	25.2
28年3月期第2四半期	42,473	1.3	983	79.4	1,088	69.0	621	76.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 890百万円 (30.6%) 28年3月期第2四半期 681百万円 (△0.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	12.62	—
28年3月期第2四半期	10.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	69,248	44.0	30,656	44.0		
28年3月期	72,923	41.4	30,323	41.4		

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 30,488百万円 28年3月期 30,162百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
29年3月期	—	2.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,300	0.5	4,400	15.0	4,450	13.9	3,000	23.9	48.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	66,829,249 株	28年3月期	66,829,249 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	5,137,628 株	28年3月期	5,136,563 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	61,692,159 株	28年3月期2Q	61,699,440 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、円高進行による企業収益の悪化やインバウンド効果の服感など、一部に弱さも見られました。また、株価の停滞や世界経済の減速懸念によって景況感が後退するなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。インテリア業界では、ホテル・オフィス関連を中心としたリニューアル需要は底堅いものの、建築着工量は弱含みの状況が続くなど、楽観できない市場環境で推移致しました。

このような状況の中、当社グループは独自性のある製品開発や提案営業を通じ、新たな需要の創出に注力してまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は42,663百万円（前年同期比0.4%増）となりました。利益面では、原材料コストや製造原価の低減、高付加価値製品の拡販に努めた結果、営業利益は1,179百万円（前年同期比19.9%増）、経常利益は1,212百万円（前年同期比11.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は778百万円（前年同期比25.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、セグメント間の取引を含めて表示しております。

<プロダクト事業>

塩ビ床材では、ビニル床シート「マチュアNW」や「ノンワックスリユームNW」など、長期間ワックスメンテナンス不要の「NWシリーズ」が前期に引き続き好調に推移しましたが、医療・福祉施設向け需要は弱い動きとなりました。カーペットでは、住宅向けのタイルカーペット「ファブリックフロア」が堅調に推移しました。壁装材では、昨年10月発売のビニル壁紙シリーズ「パワー1000」が好調で売上を伸ばしました。カーテンは6月より「プラスボヌール 2016-2019」を発売して拡販に努めましたが、住宅市場での需要回復が鈍く、売上は前年同期を下回りました。これらの結果、プロダクト事業の売上高は26,202百万円（前年同期比0.7%減）、セグメント利益は1,033百万円（前年同期比27.8%増）となりました。

<インテリア卸及び工事事業>

インテリア卸事業では、前期から回復基調となったブラインド等を中心としたインテリア金物の仕入売上が増加しました。一方、工事事業では前年同期に比べ大型物件の受注が少なかったことにより、売上は減少しました。これらの結果、インテリア卸及び工事事業の売上高は27,455百万円（前年同期比0.4%増）となりました。利益面では、販管費が増加したことなどから、セグメント利益は334百万円（前年同期比15.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、季節変動に伴う売上債権の減少等により、前期末に比べ3,674百万円減少し、69,248百万円となりました。

負債については、仕入債務の減少等により、前期末に比べ4,008百万円減少し、38,592百万円となりました。

純資産については、利益剰余金の増加等により、前期末に比べ333百万円増加し、30,656百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、緩やかな景気回復基調が期待されるものの、主要原材料価格やエネルギーコストの変動など、事業環境は先行き不透明な状況にあります。こうした中、当社グループは中期経営計画「SHINKA-100」を推進し、商品力及び技術力・開発力の向上や営業力の強化に努め、成長戦略を推し進めてまいります。

なお、連結業績予想につきましては、平成28年10月27日公表の業績予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,299	9,565
受取手形及び売掛金	27,288	22,225
有価証券	716	—
商品及び製品	6,895	7,182
仕掛品	1,164	1,383
原材料及び貯蔵品	1,425	1,459
繰延税金資産	479	441
その他	790	1,111
貸倒引当金	△261	△230
流動資産合計	46,797	43,138
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,141	6,158
機械装置及び運搬具(純額)	2,313	2,200
工具、器具及び備品(純額)	216	211
土地	9,073	9,073
建設仮勘定	290	325
その他(純額)	84	73
有形固定資産合計	18,120	18,043
無形固定資産		
ソフトウェア	318	286
その他	66	161
無形固定資産合計	384	447
投資その他の資産		
投資有価証券	4,604	4,649
繰延税金資産	753	726
その他	2,413	2,382
貸倒引当金	△150	△139
投資その他の資産合計	7,621	7,619
固定資産合計	26,126	26,110
資産合計	72,923	69,248

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,911	20,391
短期借入金	1,980	1,980
未払法人税等	873	453
未払費用	1,593	1,461
賞与引当金	750	761
その他	2,492	1,874
流動負債合計	30,601	26,922
固定負債		
長期借入金	5,300	5,005
退職給付に係る負債	4,082	4,071
その他	2,617	2,592
固定負債合計	11,999	11,669
負債合計	42,600	38,592
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,855	6,855
資本剰余金	6,423	6,423
利益剰余金	17,024	17,247
自己株式	△1,120	△1,121
株主資本合計	29,182	29,405
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,288	1,313
退職給付に係る調整累計額	△308	△230
その他の包括利益累計額合計	979	1,082
非支配株主持分	160	168
純資産合計	30,323	30,656
負債純資産合計	72,923	69,248

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	42,473	42,663
売上原価	30,756	30,425
売上総利益	11,717	12,238
販売費及び一般管理費	10,733	11,059
営業利益	983	1,179
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	92	69
仕入割引	40	40
保険配当金	42	57
その他	81	77
営業外収益合計	258	246
営業外費用		
支払利息	53	46
売上割引	65	68
為替差損	7	71
その他	27	26
営業外費用合計	153	213
経常利益	1,088	1,212
特別損失		
固定資産除却損	55	9
投資有価証券評価損	94	—
特別損失合計	150	9
税金等調整前四半期純利益	938	1,202
法人税、住民税及び事業税	331	394
法人税等調整額	21	20
法人税等合計	353	414
四半期純利益	584	788
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△36	9
親会社株主に帰属する四半期純利益	621	778

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	584	788
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46	24
退職給付に係る調整額	51	78
その他の包括利益合計	97	102
四半期包括利益	681	890
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	718	881
非支配株主に係る四半期包括利益	△36	9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	938	1,202
減価償却費	605	632
固定資産除却損	55	9
投資有価証券評価損益(△は益)	94	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△24	△41
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△70	△10
受取利息及び受取配当金	△94	△71
支払利息	53	46
売上債権の増減額(△は増加)	5,000	5,070
たな卸資産の増減額(△は増加)	△256	△540
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,270	△2,520
その他	△165	△168
小計	2,867	3,608
利息及び配当金の受取額	94	71
利息の支払額	△56	△46
法人税等の支払額	△744	△833
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,161	2,800
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,180	△1,027
無形固定資産の取得による支出	△38	△130
投資有価証券の取得による支出	△2	△3
貸付けによる支出	△3	△3
貸付金の回収による収入	25	13
その他	△67	19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,267	△1,131
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	300
長期借入れによる収入	1,000	1,105
長期借入金の返済による支出	△1,000	△1,700
配当金の支払額	△431	△555
その他	△203	△220
財務活動によるキャッシュ・フロー	△635	△1,070
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△49
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	256	549
現金及び現金同等物の期首残高	8,276	8,955
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,532	9,505

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,315	27,157	42,473	—	42,473
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,073	192	11,266	△11,266	—
計	26,389	27,350	53,739	△11,266	42,473
セグメント利益	808	395	1,204	△115	1,088

(注)1 セグメント利益の調整額△115百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,394	27,269	42,663	—	42,663
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,808	185	10,994	△10,994	—
計	26,202	27,455	53,657	△10,994	42,663
セグメント利益	1,033	334	1,367	△155	1,212

(注)1 セグメント利益の調整額△155百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。